



# 新たな時代へ――

# 市民が誇れるまちづくり



大畑小学校にて



4月は夢と希望に満ちた新学期の始まりです。市も平成6年度のスタートです。

3月定例市議会において、159億835万円の今年度当初予算が決まりました。前年度に比べ0、1% 2、252万円の伸びですが、このうち一般会計は、前年度より△1、6% 1億6、750万円の減額になりました。

市議会の冒頭、藤田市長は「昨年度に引き続き、市民が誇れるまちづくりをめざし全力を傾注したい」と施政方針を表明しました。

今回は、その施政方針の内容を皆さんにご紹介をします。



## 施政方針の概要

んでいきます。

### 主な事業として

厳しい財政状況ではありませんが、本市の特色を生かした自主的・主体的なふるさとづくりを進めていきます。

●地域の特色を生かしたふるさとづくりとして、6月に近

●ひとりぐらしの老人等への配食サービス及び身体障害者デイサービス事業の新規実施、老人憩いの家の建設など福祉施策の充実。

景気に配慮した単独事業の推進、生活環境の整備、高齢化社会への対応等福祉向上のための施策に積極的に取り組

松文化による各種イベントの開催。

●公共下水道、漁業・農業集落排水事業及び合併処理浄化槽設置費補助等の生活環境施